



地域と結ぶ

# 順天堂大学練馬病院ニュース



地域の皆さまの  
心と身体のオアシスで  
ありたいと願っています。  
何なりと  
ご相談ください。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、  
各診療科および各部署のHPを開くことができます。  
ぜひ、ご活用ください。



# 医療用手術ロボット ダヴィンチX導入

## 泌尿器科

北村香介医師

この度、順天堂大学練馬病院に医療用手術ロボット：ダヴィンチXが導入されました。ダヴィンチXの特徴を活かすことによって、従来までは体に対する負担が大きかった手術の負担を減らし安全に手術を行うことが可能になりました。執刀医は3Dモニターで10倍に拡大した術野を見ながら、手元のコントローラーでアームに装着した鉗子を操作します。手首以上の可動域を持つ鉗子とコンピューター技術による手ブレ補正機能により、正確で安全性の高い手術を行うことができます。手術の患者さんに対する負担が減るため、入院期間は従来と比べ短くなり、術後のより早い回復が可能となりました。泌尿器科の領域では、前立腺がん・腎臓がん・膀胱がんへの手術を中心にロボット補助下の手術を数多く行っています。順天堂練馬病院においても、ロボット支援手術の経験の多い医師・看護師・技師がチームを組んで責任をもって手術



を行います。泌尿器科を受診され手術が必要となった患者さんには、個人個人に合わせた質の高い手術を行い、早期の回復を望めるよう治療に取り組んでいきます。



練馬病院 HP  
【泌尿器科】

## 呼吸器外科

科長 阪野孝充医師

前屋舗龍男医師

当科では肺がん、縦隔腫瘍に対する手術は現在6-8cmの皮膚切開と胸腔鏡を併用するハイブリッド手術を行っています。近年、より患者さんの手術負担を軽減すべく、da Vinci (ダヴィンチ)を用いたロボット手術が導入されつつあります。ロボット手術は、1cmの穴を複数作成して手術を行いますが、ロボットアームが胸の中で動くため、ハイブリッド手術より繊細な操作が可能で、傷の痛みも軽減されることが期待されています。



今年、新病棟開設に先駆け当院にもダヴィンチが導入されました。当科では7月くらいを目標にダヴィンチ手術を順次導入していく予定です。治療についてお悩みの方は気軽にご相談ください。



練馬病院 HP  
【呼吸器外科】

# 脳深部刺激療法 (DBS)

脳神経内科 中島明日香医師

## ● DBSとは?

パーキンソン病の患者さんに対する外科的な治療法です。脳の深い組織に細い電極を挿入し、胸部に小型のバッテリーをうめこみます。電極を通して、脳の深部に持続的に電流を流すことで、内服治療でコントロールが難しい症状を改善します。



## ● DBSを受けるには?

すべての方に適応があるわけではないので、まず主治医のいる方は主治医に相談してみましょう。DBSをお考えの方はまず脳神経内科の外来を受診してください。

## ● どんな人に効果があるのですか?

パーキンソン病と診断されている方で薬が効くにもかかわらずウェアリングオフやジスキネジアなどの運動合併症にお困りの方や内服の副作用で内服ではコントロールが難しい方には効果が期待できる治療法です。

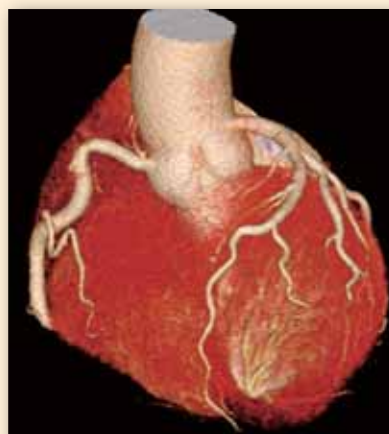


# CT装置の刷新について

画像診断センター センター長 尾崎 裕医師

この度当院のCT装置が最新鋭・最上位機種に更新となります。車で言えばF1カーとロールスロイスを足して2で割ったようなものです。新しい装置では短時間に広範囲を撮影でき、息止め時間が短くなり、血流などの動態解析も可能です。また最新技術により被ばくや造影剤も従来装置の3分の2程度まで減らすことができます。

体内金属による画像劣化を低減する技術も搭載され、これまで以上に安全で質の高い検査が出来るようになります。



練馬病院 HP  
【放射線科】

# 1号館改修工事のお知らせ

Part2



現在1号館内において改修工事を実施しております。段階を踏みながら施工しますが、しばらくの間ご不便をお掛けすることとなります。また、作業に伴い騒音・振動が発生します。細心の注意を払い、事故防止に努め、作業に取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。



## 今後の改修工事のスケジュール

令和2年度		工事行程計画表 上半期						完了日	
No	工事名	場所	日程計画表						
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	厨房拡張工事	地下1階	[Red bar]						11月中
2	救急外来拡張工事	1階	[Red bar]						6月初旬
3	画像診断拡張工事	1階	[Red bar]						12月
4	リハビリ拡張工事	1階			[Red bar]				7月
5	眼科外来工事	2階	[Red bar]						5月初旬
6	2病棟工事	2階	[Red bar]						9月末
7	患者支援センター工事	2階	[Red bar]						5月初旬
8	3病棟工事	3階	[Red bar]						6月初旬
9	透析工事	3階	[Red bar]						9月末
10	手術室諸室工事	3階	[Red bar]						2021年6月
11	小児病棟工事	4階			[Red bar]				9月末

※近々の情報をお伝えしております。  
次号の病院ニュースでも随時お知らせしていきます。



リニューアルオープン

新たに機能が充実します

1F

救急・プライマリケアセンター

2F

入院支援センター  
眼科外来

## 正しく恐れて、防ぎましょう ～新型コロナウイルス感染と対策～

この原稿を執筆しているのは3月末、新型コロナウイルス感染が世界中に蔓延しています。読んでいただいている皆さんは、どうお過ごしでしょうか。専門家である私たちも、数週間先の未来がどうなっているか想像が付かない事態になっています。今回は新型コロナへ正しく対応する方法について考えてみます。

### ★コロナってどうやって伝染するの？

みなさんが疑問に思うことだと思います。空気感染はせず、接触・飛沫感染をします。ですから同じ空間にいただけで伝染する訳ではありません。結核や風疹、麻疹(はしか)は空気感染しますから、それよりは怖く無いはず。咳やくしゃみでとんだ飛沫(しぶき)が直接、口や鼻、目の粘膜に接触することで感染が広がります。たちが悪いのは、直接でなくても、飛沫がついた環境の中でウィルスが活着していることです。ですから、電車のつり革、ドアのノブなどを触った自分の手で口や鼻、目を触った時に感染してしまいます。



### ★ではどうやって防げばいいの？

色々な情報が溢れていますが、正しく恐れることが大事です。マスクは完全な予防にはならないばかりか、マスクを着脱するとき表面を触り、自分の手から感染してしまうこともあります。とにかく ① **手を洗うこと**、② **自分の手で顔や口、目などを触らないこと**、③ **不要不急の外出**を避け、人ごみや狭い空間にいかないこと、を守っていただきたいと思います。

症状がほとんど無いか軽い人たちが多いため、その人達が町に出てほかの人々に感染させる可能性があることを知っておいてください。今、家に留まることで、貴方の大切な人を危険にさらすことを防ぐことができます。正しく恐れ、この病気に立ち向かいましょう。

(感染対策室)

# 区民健康医学講座のお知らせ

区民健康医学講座とは、当院の医師をはじめとした医療従事者が、一般区民の皆様に向けておこなう医学の講演会のことをいいます。

今年度も、毎月開催を目標に11回予定しております。

少しでも区民の皆様にも医学を知ってもらいたい思いで企画しております。皆様からのご意見をお聞きしながら、聴講して良かったと思える講座にしていきたいと考えております。

## 2020年 スケジュール

4月25日 腎・高血圧内科 **延期決定**

「CKDってなあに？～知って得する腎臓病～」

5月23日 眼科 **延期決定**

「遠視や近視って？小児の近視はとめられるか？」

6月27日 消化器内科

7月18日 栄養科

9月26日 脳神経内科

月

10月24日 総合外科

日

11月21日 泌尿器科

12月 5日 産科・婦人科

曜日

2021年

1月23日 麻酔科・ペインクリニック

2月27日 呼吸器内科

3月27日 糖尿病・内分泌内科

※演題や講師は後日  
お知らせします。  
※全て土曜日14時～  
となります。

時節柄、休講が続いておりますが  
再開されましたらご参加お待ちしております。

お知らせは、区報・町内にある公設掲示板・院内掲示板・外来外  
待ち掲示板などに掲示等しておりますので是非ご覧ください。

